

# 新庁舎周辺等整備調査検討特別委員会 所管事務調査資料

(令和7年7月14日)

(事務調査)

① 庁舎周辺等整備事業について

総務課庁舎周辺等整備推進室

# 1 全体配置計画

## それぞれの人に居場所になる中庭広場

建物と広場が一体化したそれぞれの場所  
広場と建物が複合し、内外一体の利用や各ゾーンごとに町民のためのさまざまな活動の場、憩いの場として計画します。

緑の広場空間  
つたえり公園から京町公園までを一体化した、緑の広場空間を実現します。

広場の立体利用  
計画建物には、広場を囲うようにテラスを配置し、広場の立体的な利用を誘発する計画です。

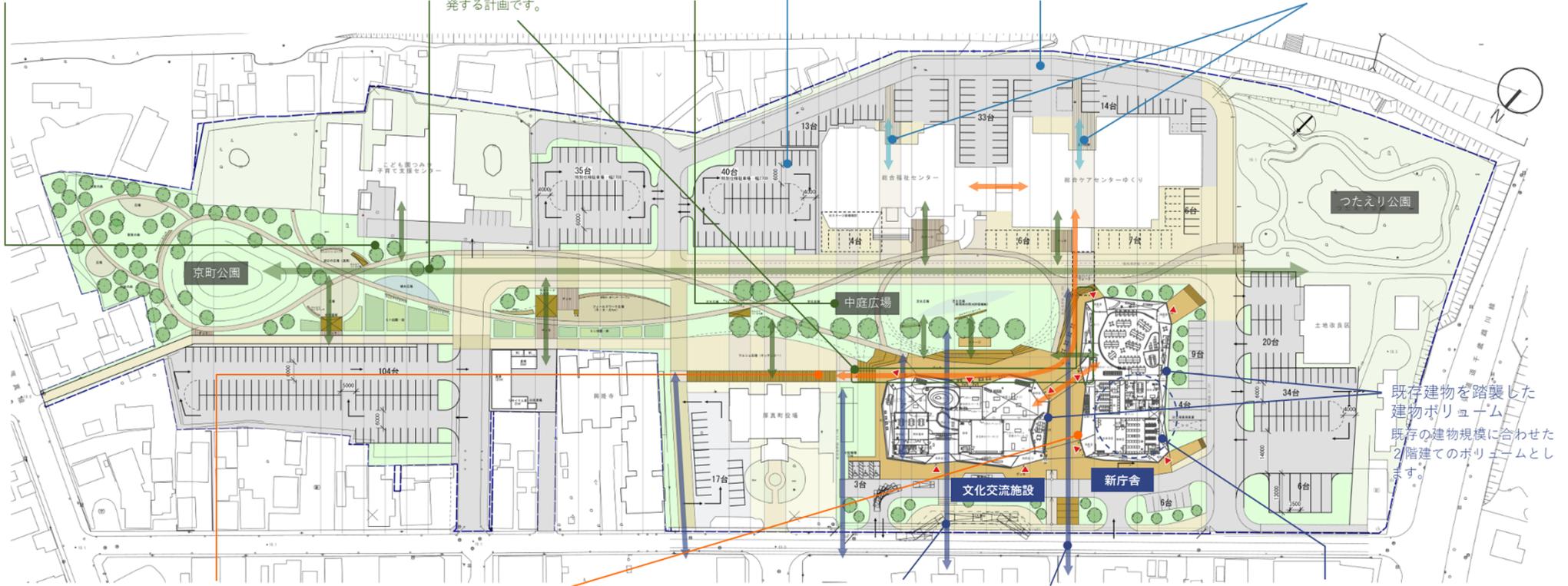
駐車場から広場へ  
町道と駐車場として使われている計画地の中央に、中庭広場を創出します。

## 外周道路と駐車場の外周配置

前面配置から側背面配置へ  
建物前面に配置されている駐車場を建物側面に配置します。

建物に近接する駐車場の外周配置  
計画地の外周に道路を整備します。道路に沿い駐車場を分散配置することで、広場と干渉しない駐車場を確保します。

外周部からのエントランス整備  
外周道路側に総合福祉センターやゆくりのサブエントランスの整備を検討し、外周部から建物へアクセスしやすくします。



### 室内での建物間の移動

雨天時や冬季の移動をしやすくするために、新庁舎と文化交流施設を内部空間のみで移動できる動線・配置計画とします。

### 分散から集約へ

現在、分散している行政機能を新庁舎に集約します。

### 街路が続く内部空間

建物の内部にも街路が続くような計画とします。

### まちに広がる施設

既存の街路が敷地内へ延長する形で建物を配置し、まちと連続する開かれた中庭広場を目指します。

### 千歳鷗川線からの象徴性

南西の角に議会ボリュームを配置することで、千歳鷗川線からも視認できる配置とします。

既存建物を踏襲した建物ボリューム  
既存の建物規模に合わせた2階建てのボリュームとします。

## 既存建物を内外経路で繋ぐ建物配置

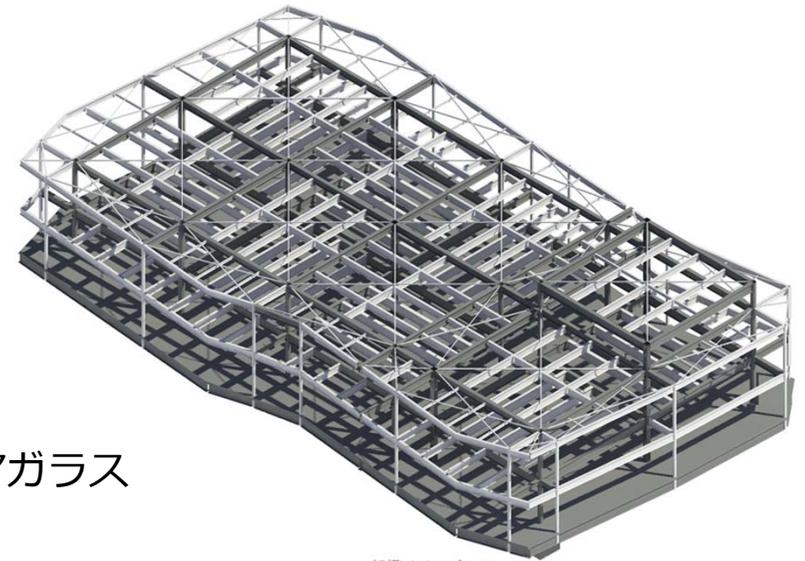
## まちとの連続性



## 2 新役場庁舎①

### 1 建物概要

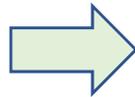
- (1) 階数 2階建て
- (2) 延べ面積 2,727.69㎡
  - 2階 1,218.79㎡
  - 1階 1,508.90㎡
- (3) 構造・耐火 鉄骨造・準耐火
- (4) 主な外部仕上げ
  - ① 屋根 シート露出防水断熱工法
  - ② 外壁 ガルバリウム鋼板
  - ③ 開口部 アルミサッシ二次電解着色、ガラス：Low-eペアガラス
- (5) 主な内部仕上げ
  - ① 天井 GB-R EP塗装、岩綿吸音板ほか
  - ② 壁 GB-R EP塗装ほか
  - ③ 床 コンクリートこて押えはっ水材塗布、タイルカーペットほか



架構イメージ

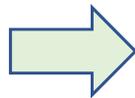
### 2 コンセプト

訪れやすく誰もが利用しやすい  
サービス拠点づくり



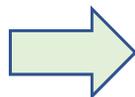
- ・ 窓口での基本対応の充実
- ・ 待合スペースの拡充
- ・ 周辺施設との連携を含めた交流促進や情報発信機能の充足

コンパクトでストレスフリーな  
ワークプレイスづくり



- ・ 部署間の連携に配慮した執務空間
- ・ 様々な働く場所の確保

安全安心・頼りがいのある将来を  
見据えた行政拠点づくり



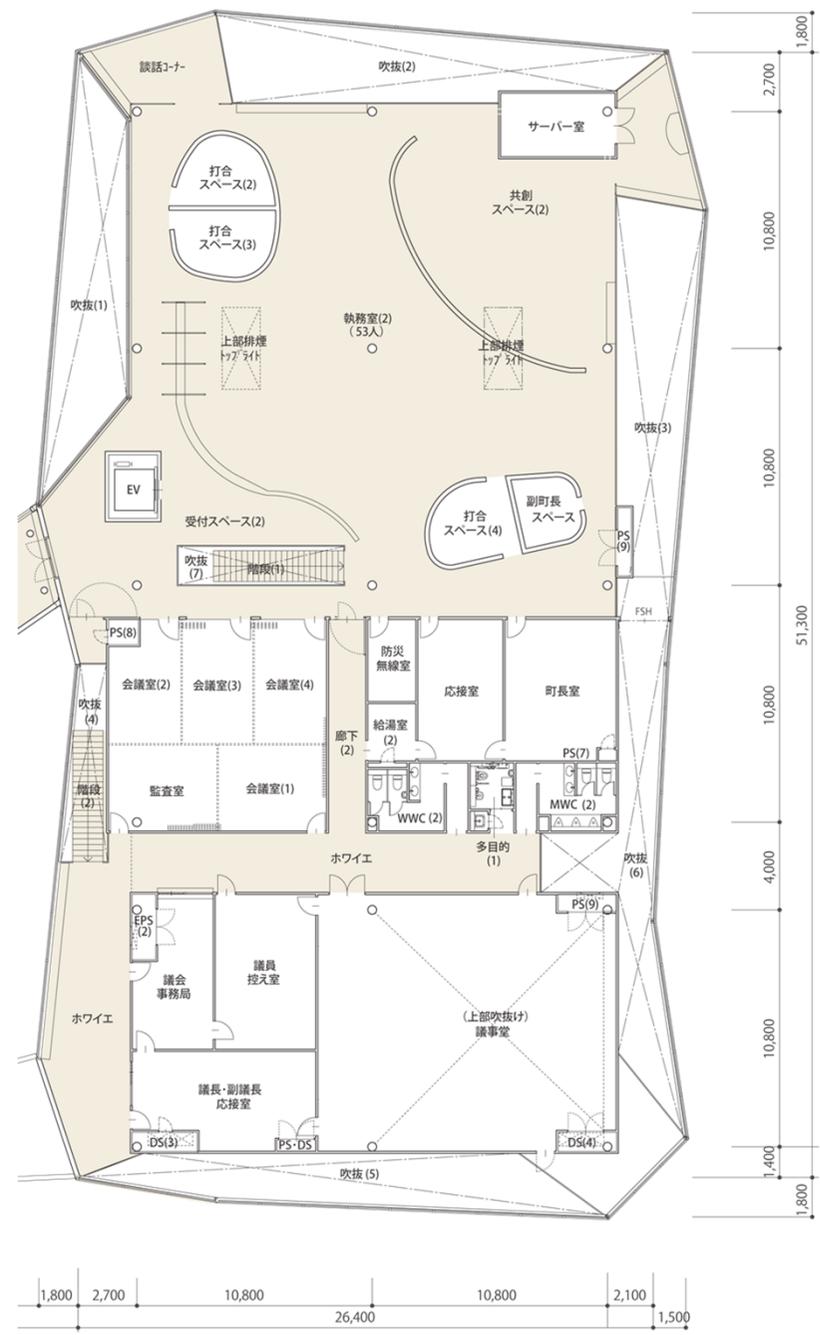
- ・ 災害対策本部機能にふさわしい安全対策
- ・ カーボンニュートラル化を推進する環境に配慮した庁舎
- ・ バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入

# 2 新役場庁舎②

## 【1F】



## 【2F】



## 2 新役場庁舎③

【諸室面積表】

	室名	
執務	執務室	771 m <sup>2</sup>
	町長室	34 m <sup>2</sup>
	副町長スペース	9 m <sup>2</sup>
	教育長室	29 m <sup>2</sup>
	応接室1,2	52 m <sup>2</sup>
執務室関連諸室	会義室1~4 (含、委員会室)	76 m <sup>2</sup>
	打合1~4 (執務室内/一部町民兼用)	64 m <sup>2</sup>
	防災無線室	9 m <sup>2</sup>
	会計	18 m <sup>2</sup>
	印刷室	13 m <sup>2</sup>
	サーバー室	16 m <sup>2</sup>
	宿直室	11 m <sup>2</sup>
	更衣室	44 m <sup>2</sup>
	湯沸室	19 m <sup>2</sup>
	倉庫	93 m <sup>2</sup>
町民共用エリア	相談(1)(2)	37 m <sup>2</sup>
	WC	67 m <sup>2</sup>
	授乳室	5 m <sup>2</sup>
議会関連諸室	議事堂	158 m <sup>2</sup>
	議会事務室	24 m <sup>2</sup>
	議長/副議長応接室	40 m <sup>2</sup>
	議員待合室	33 m <sup>2</sup>
	監査員室	20 m <sup>2</sup>
商工会	商工会(1)(会議室)	74 m <sup>2</sup>
	共用相談室 (会議)	19 m <sup>2</sup>
機械・ポンプ	機械室	29 m <sup>2</sup>
	ポンプ室	10 m <sup>2</sup>
その他	廊下、階段、風除室、PS,DS,EPS	954 m <sup>2</sup>

## 2 新役場庁舎④



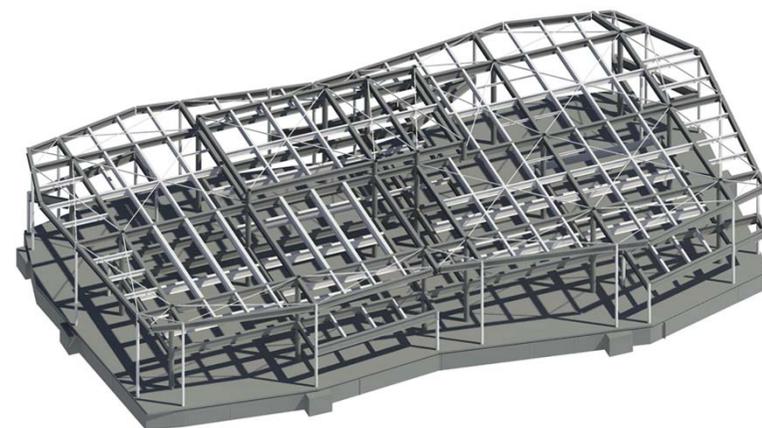
## 2 新役場庁舎④



### 3 文化交流施設①

#### 1 建物概要

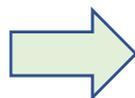
- (1) 階数 2階建て
- (2) 延べ面積 2,603.39㎡ (渡り廊下含む)  
塔屋 13.52㎡  
2階 1,035.44㎡+61.29㎡ (渡り廊下)  
1階 1,493.14㎡
- (3) 構造・耐火 鉄骨造・準耐火
- (4) 主な外部仕上げ
- ① 屋根 シート露出防水断熱工法
  - ② 外壁 ガルバリウム鋼板
  - ③ 開口部 アルミサッシ二次電解着色、ガラス：Low-eペアガラス
- (5) 主な内部仕上げ
- ① 天井 GB-R EP塗装、岩綿吸音板ほか
  - ② 壁 GB-R EP塗装ほか
  - ③ 床 コンクリートこて押えはっ水材塗布、タイルカーペットほか



架構イメージ

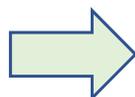
#### 2 コンセプト

機能が連携・融合した施設づくり



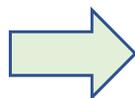
- ・ヒト・モノ・コトがつながる場所
- ・活動や挑戦をサポートしてくれる場所
- ・厚真らしさ・厚真を考える場所
- ・地域の情報ハブとなる施設

施設と広場が一体となった  
「まちのリビング」づくり



- ・リラックスできる場所
- ・食が楽しめる場所
- ・学習や仕事ができる場所
- ・子どもや子育て世代が過ごせる場所

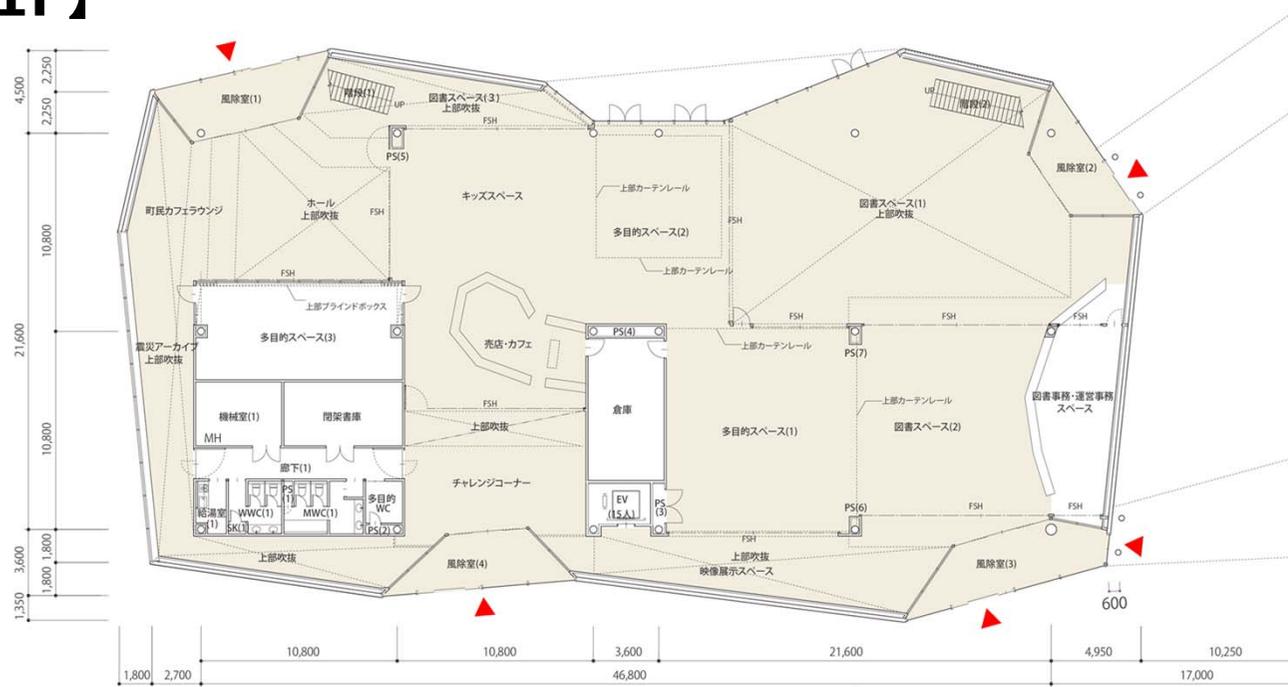
町民が参加する施設の運営・活用



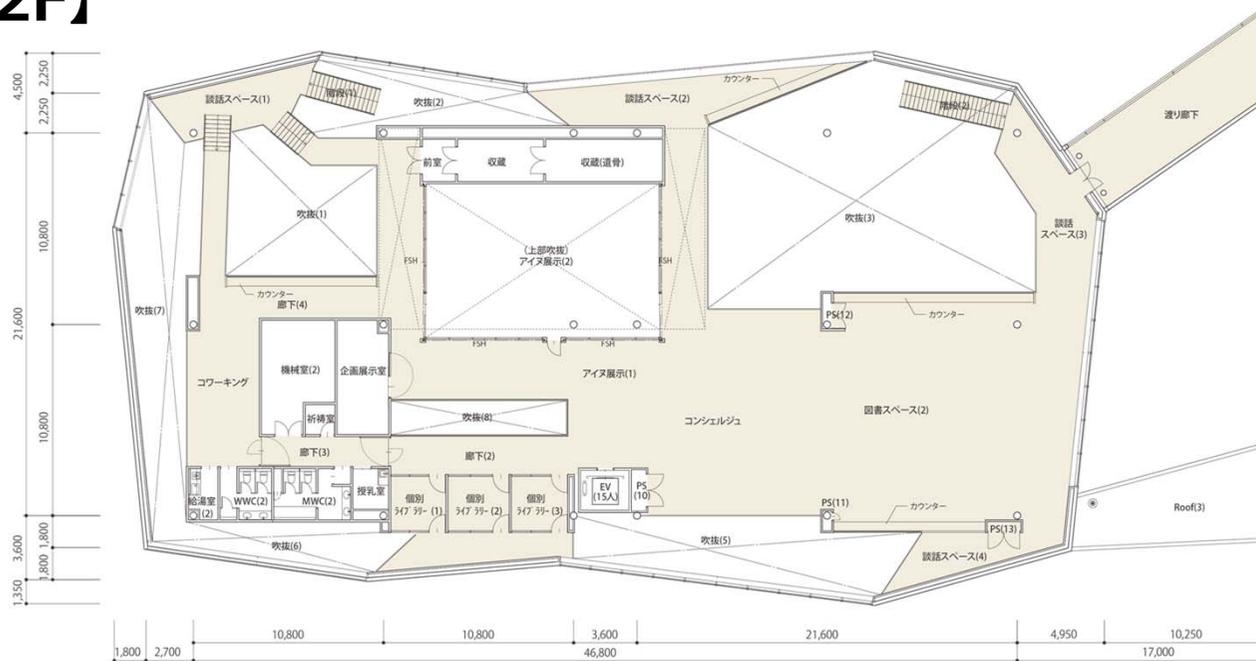
- ・町民と共に企画・運営を目指す施設整備
- ・学校教育との連携
- ・新しいことへの挑戦を後押しする施設

# 3 文化交流施設②

## 【1F】



## 【2F】



### 3 文化交流施設③

【諸室面積表】

	室名	面積
図書スペース	図書スペース	628 m <sup>2</sup>
	個別ライブラリー(1)~(4)	32 m <sup>2</sup>
	キッズコーナー(読み聞かせ)	58 m <sup>2</sup>
	図書事務・運営事務スペース	58 m <sup>2</sup>
	閉架書庫	24 m <sup>2</sup>
(仮称)アイヌ歴史文化センター	アイヌ展示	356 m <sup>2</sup>
	収蔵(収蔵庫・遺骨・前室)	42 m <sup>2</sup>
	機械室	25 m <sup>2</sup>
震災アーカイブ	震災アーカイブ	90 m <sup>2</sup>
町民共用施設	多目的スペース(1)	123 m <sup>2</sup>
	多目的スペース(2)	84 m <sup>2</sup>
	多目的スペース(3) 運営ボランティア	62 m <sup>2</sup>
	映像展示スペース	72 m <sup>2</sup>
	コワーキング	35 m <sup>2</sup>
	売店・カフェラウンジ・チャレンジコーナー	87 m <sup>2</sup>
	倉庫	34 m <sup>2</sup>
共用	WC	49 m <sup>2</sup>
	授乳室	5 m <sup>2</sup>
	湯沸室	11 m <sup>2</sup>
その他	機械室・廊下・階段・EV・その他	667 m <sup>2</sup>

### 3 文化交流施設④



### 3 文化交流施設④

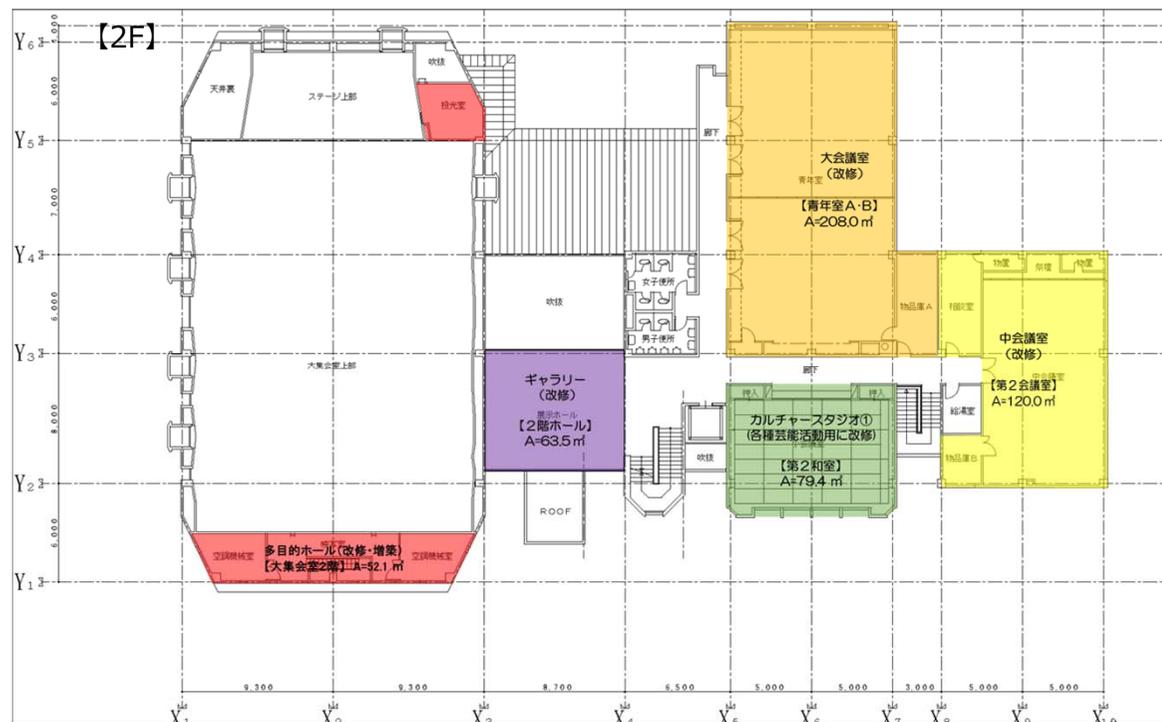


# 4 総合福祉センター

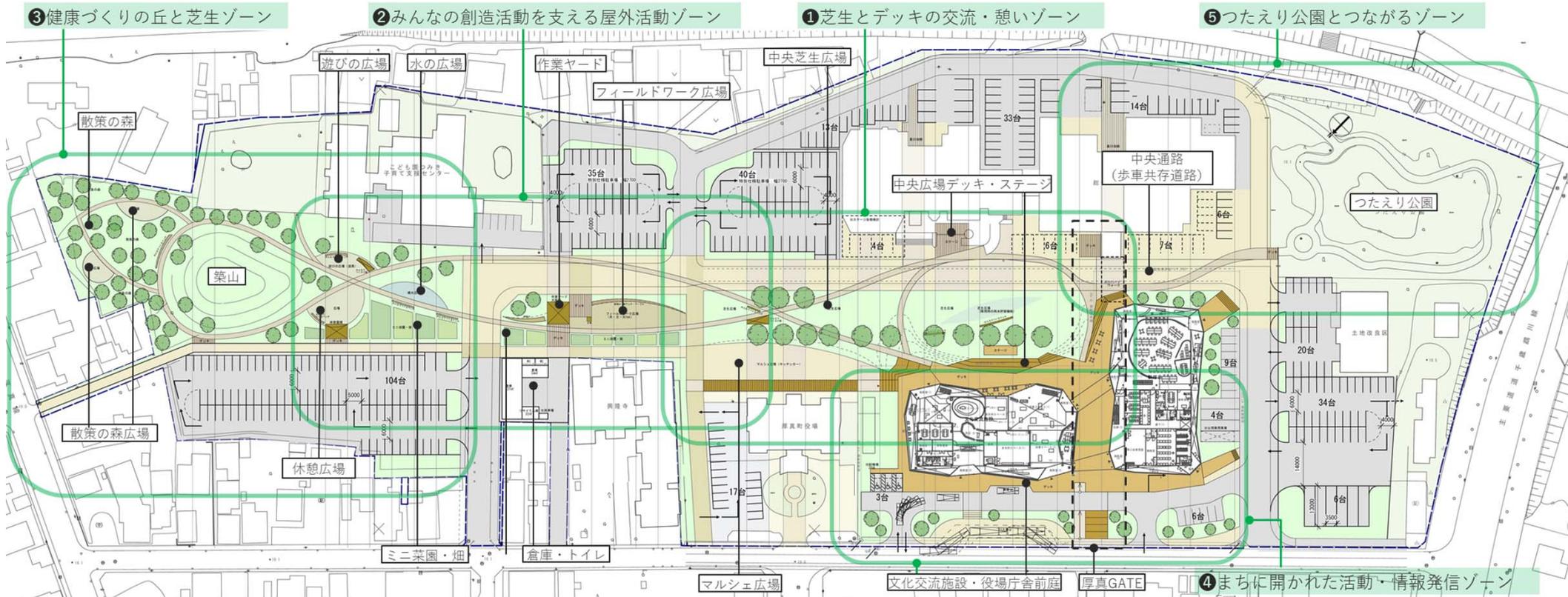
総合福祉センターについては、既存の会議室等を陶芸や木工等を創作するアートスタジオやカルチャースタジオ等、文化交流施設を補完する機能として改修します。

また、大集会室については、改修または増築により多目的ホールとして整備することを検討します。

【改修イメージ】



# 5 公園・広場



① 立ち上がりデッキイメージ



② デッキ (木敷舗装) イメージ



④ インターロッキングブロック舗装イメージ



⑤ 平板ブロック舗装イメージ



⑦ 脱色アスファルト舗装イメージ



⑧ ダスト舗装イメージ

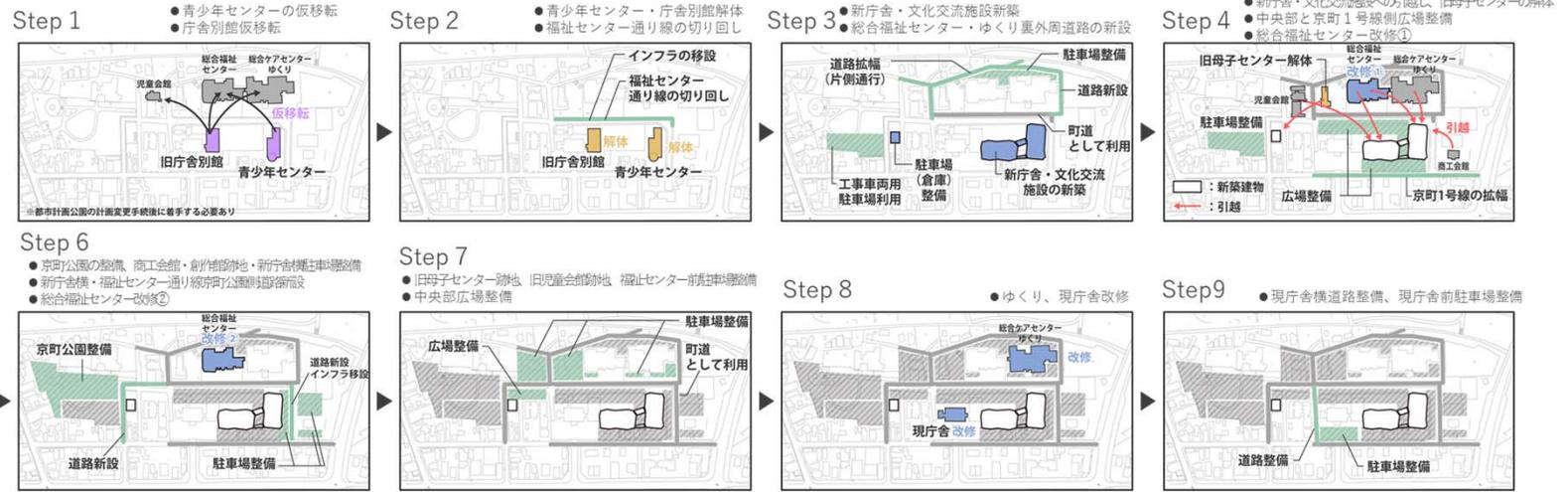


# 6 事業スケジュール

	2024年度(R6)			2025年度(R7)			2026年度(R8)			2027年度(R9)			2028年度(R10)			2029年度(R11)			2030年度(R12)			2031年度(R13)			2032年度(R14)			2033年度(R15)			2034年度(R16)								
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9					
STEP				STEP1			STEP2			STEP3			STEP4			STEP5			STEP6			STEP7						STEP8			STEP9								
役場庁舎	設計内容精査			DB選定			実施設計(役場庁舎)			施工(役場庁舎)			引越																										
文化交流施設				実施設計(文化交流施設)			施工(文化交流施設)			引越			児童会館解体設計			児童会館解体																							
福祉センターゆくり				庁舎別館解体設計			庁舎別館解体			庁舎別館解体						創作館解体設計			創作館解体																				
現庁舎 ※保存活用の場合	現庁舎取扱方針検討						構造診断・基本設計(福祉センター改修)			実施設計(福祉センター改修)			施工(福祉センター改修①) ※スタジオ			施工(福祉センター改修②) ※大集会室						実施設計(ゆくり改修)			施工(ゆくり改修)						実施設計(現庁舎改修)			施工(現庁舎改修)			道路・駐車場整備⑥ ※現庁舎外構		
広場・公園 道路・駐車場	測量調査			実施設計(広場) ※文化交流施設と一体的に実施			道路・駐車場整備① 上下水道移設			道路・駐車場整備②			広場・公園整備①			道路・駐車場整備③			広場・公園整備②			道路・駐車場整備④			広場・公園整備③			道路・駐車場整備⑤											

## 工事ステップ

上記、事業スケジュールに沿って、移転引越、解体、道路整備、インフラ盛替、新築工事、外構整備の工事ステップを検討しました。(※工事内容や諸条件により変更の可能性があります)



# 7 概算事業費

(単位：千円、税抜)

No.	施設名	区分	面積 (㎡)	事業費	財源内訳				
					国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
1	新役場庁舎	設計	-	152,480	0	0	緊急防災・減災対策事業 5,800	0	146,680
		建設	2,728	2,500,000	300,000	0	緊急防災・減災対策事業 96,200 一般単独事業 1,203,800	庁舎建設基金 900,000	0
		備品	-	100,000	0	0	0	庁舎建設基金 100,000	0
2	文化交流施設 (渡り廊下61㎡含む)	設計	-	229,800	都市構造再編集中支援事業 9,200 第2世代交付金 93,900	0	過疎対策事業 121,600	0	5,100
		建設	2,603	2,520,000	都市構造再編集中支援事業 100,900 第2世代交付金 815,100	0	過疎対策事業 1,547,900	0	56,100
		展示 アイヌ展示 震災アーカイブ	-	310,000	717政策推進交付金 200,000	0	0	0	50,000
			-	250,000					60,000
		備品	-	100,000	0	0	0	0	100,000
3	青少年センター	解体	-	184,800	0	0	公共施設等適正管理推進事業 166,300	0	18,500
4	創作館	解体	-	7,200	0	0	公共施設等適正管理推進事業 6,400	0	800
5	児童会館	解体	-	31,500	0	0	公共施設等適正管理推進事業 28,300	0	3,200
6	旧母子健康センター	解体	-	14,500	0	0	公共施設等適正管理推進事業 13,000	0	1,500
7	外構 (道路・公園・広場・駐車場等)	設計	-	108,400	都市構造再編集中支援事業 5,500	0	過疎対策事業 23,200	0	79,700
		整備	-	1,585,000	都市構造再編集中支援事業 124,300 第2世代交付金 254,900	0	過疎対策事業 774,400 公営企業 41,700	0	389,700
<b>合計</b>				<b>7,843,680</b>	<b>1,903,800</b>	<b>0</b>	<b>4,028,600</b>	<b>1,000,000</b>	<b>911,280</b>

交付税措置 1,819,325 特別交付税措置 25,000  
 地方債実負担額 2,209,275 一般財源実負担額 886,280

⇒普通交付税対象経費  
 ⇒特別交付税対象経費

都市構造再編集中支援事業  
**合計 239,900**

町の実負担額(一般財源+地方債+基金) **4,095,555**

【再掲】	設計費	490,680
	整備費(建設・整備・展示)	6,915,000
	備品	200,000
	解体費	238,000
	合計	7,843,680

第2世代交付金  
**合計 1,163,900**

【庁舎建設基金1,000,000千円を充当した場合】  
 町の実負担額(一般財源+地方債) **3,095,555**

※ 都市構造再編集中支援事業補助金については、他自治体のR7年度の補助率が25%となっているため、補助率25%で計算しています。なお、代替財源については、第2世代交付金(補助率50%)を想定しています。

# 7 概算事業費(木質化の検討)

(単位：千円、税抜)

No.	施設名	区分	面積 (㎡)	事業費	財源内訳				
					国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
1	新役場庁舎	設計	-	152,480	0	0	緊急防災・減災対策事業 5,800	0	146,680
		建設	2,728	※1 2,650,000	300,000	0	緊急防災・減災対策事業 102,000 一般単独事業 1,348,000	庁舎建設基金 900,000	0
		備品	-	100,000	0	0	0	庁舎建設基金 100,000	0
2	文化交流施設 (渡り廊下61㎡含む)	設計	-	229,800	都市構造再編集集中支援事業 9,200 第2世代交付金 93,900	0	過疎対策事業 121,600	0	5,100
		建設	2,603	※2 2,820,000	都市構造再編集集中支援事業 112,900 第2世代交付金 815,100	0	過疎対策事業 1,829,200	0	62,800
		展示 アイヌ展示 震災アーカイブ	-	310,000	743政策推進交付金 200,000	0	0	0	50,000
			-	250,000					
		備品	-	100,000	0	0	0	0	100,000
60,000							60,000		
3	青少年センター	解体	-	184,800	0	0	公共施設等適正管理推進事業 166,300	0	18,500
4	創作館	解体	-	7,200	0	0	公共施設等適正管理推進事業 6,400	0	800
5	児童会館	解体	-	31,500	0	0	公共施設等適正管理推進事業 28,300	0	3,200
6	旧母子健康センター	解体	-	14,500	0	0	公共施設等適正管理推進事業 13,000	0	1,500
7	外構(道路・公園・広場・駐車場等)	設計	-	108,400	都市構造再編集集中支援事業 5,500	0	過疎対策事業 23,200	0	79,700
		整備	-	1,585,000	都市構造再編集集中支援事業 124,300 第2世代交付金 254,900	0	過疎対策事業 774,400 公営企業 41,700	0	389,700
合計				8,293,680	1,915,800	0	4,459,900	1,000,000	917,980

⇒普通交付税対象経費  
⇒特別交付税対象経費

都市構造再編集集中支援事業  
合計 251,900

交付税措置 2,020,295 特別交付税措置 25,000  
地方債実負担額 2,439,605 一般財源実負担額 892,980

町の実負担額(一般財源+地方債+基金) 4,332,585

【再掲】	設計費	490,680
	整備費(建設・整備・展示)	7,365,000
	備品	200,000
	解体費	238,000
	合計	8,293,680

第2世代交付金  
合計 1,163,900

【庁舎建設基金1,000,000千円を充当した場合】  
町の実負担額(一般財源+地方債) 3,332,585

※1 新役場は、目標事業費2,500,000千円に木質化事業費150,000千円を追加  
※2 文化交流施設は、目標事業費2,520,000千円に木質化事業費300,000千円を追加  
(木質化 ⇒ 梁側面の木化粧、壁・天井のルーバー加工、木造カウンターなど)